

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2016-05-01

APM news 149

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

2016年度 秋山孝ポスター美術館長岡 4月16日(土)pm1:00~pm2:00

運営委員会・サポーターズ倶楽部役員会合同会議



2016年度運営委員会・サポーターズ倶楽部役員会合同会議を4月16日(土)に秋山孝ポスター美術館長岡(APM)・蔵に於いて開催した。開会の挨拶で運営委員会会長・豊口協は、「8年目を迎えようとしている今、APMをどう発展させていくかということが課題である。この先の大きなけじめの年となる10年目に、APMは社会から真の評価を得ることになるだろう。それに向けて皆さんと一緒にがんばっていききたい。」と語った。

議題は、2015年度のAPM事業活動報告から始まった。2015年度は3回の企画展、5回の美術館大学、3回のワークショップを開催した。その他の大きな活動は、初開催したコンペティション「日本ブックデザイン賞2015」と、11月に開催されたポリア国際ポスタービエンナーレに於けるAPMポスターコレクション初めての海外展示「日本のイラストレーションポスター展-CALTEL ILUSTRADO EN JAPÓN」であった。

2016年度のAPM事業活動計画は、3回の企画展、5回の美術館大学、3回のワークショップの他に、前年度に引き続き「日本ブックデザイン賞2016」を開催予定である。また、長岡造形大学との合同カリキュラム・地域協創演習「すずめ隊」の本格始動が要点のひとつである。APMと長岡造形大学と長岡市がどのような関係を築くことができるのかを探っていく。また、学生がAPMの活動を通して、何を学び、それがどのように活かされ、そして地域にどのように貢献していくのかを研究していく。

2015年度決算報告および2016年度予算案の説明も行い、最後に出席者全員による採決をし、全ての議案が満場一致で承認された。

「今年度も丁寧に緻密に合理的に、研究の成果をあげながら、社会に貢献していきたい。そして、善い成長をし、魅力的な文化的活動を目指して今年度もがんばっていききたい。」という館長の言葉で今年度の合同会議は幕を閉じた。(たかだみつみ・APM事務局長)

出席者：14名

運営委員会：秋山孝(館長)、豊口協(会長)、牧野忠昌(副会長)、高田清太郎(副会長)、高田勉(幹事)、杉山光三(幹事)、丸山博(幹事)、北村敏雄(オブザーバー)

サポーターズ倶楽部役員：高田清太郎(会長)、御法川哲郎(副会長)、秋山孝(顧問)、覚張良裕(理事)、今井進太郎(理事)

事務局：たかだみつみ(事務局長)、森山奈帆、神林弘子

欠席者：8名(委任状提出済み)

運営委員会：秋山善広(幹事)、渡辺誠介(幹事)

サポーターズ倶楽部役員：小川八重子(理事)、山本敦(理事)、渡辺千雅(理事)、高田彰(理事)、平澤広栄(理事)、脇屋雄介(理事)